

第49回腎癌研究会スケジュール

日時：2018年7月7日(土) 8：15～17：25

会場：品川インターシティホール

8：15-8：20 開会挨拶 (5分)

8：20-11：16 Oral Session (176分)

Oral Session1～4：発表6分、質疑2分

Oral Session5：発表4分、質疑2分

11：16-11：46 教育講演 (30分)

共催：中外製薬株式会社

11：46-12：25 休憩・総会 (39分)

12：25-13：10 International Session I (45分)

共催：ファイザー株式会社

13：10-13：40 Discussion (30分)

13：40-14：50 International Session II (70分)

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

14：50-16：00 休憩・Poster Session (70分)

16：00-16：30 Keynote Lecture 「irAE」 (30分)

共催：小野薬品工業株式会社、ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

16：30-17：20 Symposium 「irAE」 (50分)

S-1～5：発表5分、質疑2分

S-6～8：発表3分、質疑2分

17：20-17：25 閉会挨拶 (5分)

第49回腎癌研究会 プログラム

Oral Session1 「Translational」

8:20-9:00

座長：長嶋 洋治（東京女子医科大学 病理診断科）

- O-1 本邦のBirt-Hogg-Dubé症候群患者における腎癌の病態解析 古屋 充子（横浜市立大学 分子病理学）
- O-2 淡明細胞型腎細胞癌の原発巣と転移巣における腫瘍関連マクロファージ表現型の相違 三浦 裕司（虎の門病院 臨床腫瘍科）
- O-3 テムシロリムスは末梢血中のCD8陽性T細胞におけるPD-1の発現を減少させる 川合 剛人（東京大学 泌尿器科）
- O-4 血管内皮関連遺伝子多型とaxitinibの臨床効果との関連 小泉 淳（秋田大学 泌尿器科）
- O-5 腎癌におけるPTX3発現の検討 杉山 貴之（浜松医科大学 泌尿器科）

Oral Session2 「病理・診断」

9:00-9:40

座長：岸田 健（神奈川県立がんセンター 泌尿器科）

- O-6 腎腫瘍の病理診断コンサルテーション2001-2017 長嶋 洋治（東京女子医科大学 病理診断科）
- O-7 乳頭状腎細胞癌47例の検討 野口 剛（神奈川県立がんセンター 泌尿器科）
- O-8 非淡明腎細胞癌の臨床病理学的所見とPD-1関連分子の検討 松本 洋明（山口大学 泌尿器科／山口ウロオネコロジーグループ）
- O-9 腎動態シンチグラフィレノグラムを用いた術前腎機能の評価 栗山 貴仁（帝京大学ちば総合医療センター 泌尿器科）
- O-10 医療用接着剤（N-butyl cyanoacrylate：NBCA）による塞栓術により治療した腎癌術後重症リンパ漏の1例 西本紘嗣郎（埼玉医科大学国際医療センター 泌尿器科）

Oral Session3 「手術」

9:40-10:28

座長：立神 勝則（九州大学 泌尿器科）

- O-11 ロボット支援腎部分切除（RAPN）における3Dプリントモデルを用いた術前シミュレーション 藤原 敦子（京都府立医科大学 泌尿器科）
- O-12 R.E.N.A.L. Nephrometry Scoring SystemにおけるHigh-Complexity症例に対する開腹腎部分切除術及びロボット支援腹腔鏡下腎部分切除術の周術期成績の比較検討 高山 智裕（東京女子医科大学 泌尿器科）
- O-13 当院のロボット支援下腎部分切除術における腎臓縫合装置別の手術成績、仮性動脈瘤破裂の発症率に関する検討 岩本 秀人（鳥取大学 泌尿器科）
- O-14 無阻血腎部分切除後の急性腎障害および中期的腎機能の検討 横山みなと（東京医科歯科大学 泌尿器科）
- O-15 根治的切除術を施行した腎細胞癌の再発形式の検討 野口 剛（神奈川県立がんセンター 泌尿器科）
- O-16 重複腎盂腎complex tumorに対する腹腔鏡下腎部分切除を安全に行うための工夫 駒井 好信（がん研究会有明病院 泌尿器科）

Oral Session4 「転移性腎癌および興味ある症例」

10:28-10:52

座長：小山 政史（埼玉医科大学国際医療センター 泌尿器科）

- O-17 MSKCCリスク分類におけるintermediate群の層別化 玉田 聡（大阪市立大学 泌尿器科）
- O-18 18F-2-Fluoro-2-Deoxyglucose Positron Emission Tomography/ Computed Tomographyによるニボルマブ治療初期段階における効果予測の試み 田部井 正（横須賀共済病院 泌尿器科）
- O-19 転移性腎細胞癌に対するニボルマブ治療後、急速な腫瘍の進行を認めた症例の検討 石原 弘喜（東京女子医科大学 泌尿器科）

Oral Session5 「NIVO興味ある症例」

10:52-11:16

座長：小山 政史（埼玉医科大学国際医療センター 泌尿器科）

- O-20 ニボルマブによりPT-INR延長をきたした腎癌の1例 守屋 良介（産業医科大学 泌尿器科）
 O-21 Nivolumab副作用にて投与中止後の無治療観察症例の検討 高木 敏男（東京女子医科大学 泌尿器科）
 O-22 パゾパニブ投与を契機にニボルマブによる薬剤性肝炎が遅発性に劇症化した腎癌の1例 近藤 秀幸（埼玉医科大学国際医療センター 泌尿器科）
 O-23 ニボルマブ療法が著効したが胸水貯留、間質性肺炎を発症した進行性腎細胞癌の1例 柏木 英志（九州大学 泌尿器科）

教育講演

11:16-11:46

座長：大家 基嗣（慶應義塾大学 泌尿器科）

共催：中外製薬株式会社

- E-1 稀な腎腫瘍の画像診断 秋田 大宇（慶應義塾大学 放射線科学（診断））

International Session I

12:25-13:10

座長：松山 豪泰（山口大学 泌尿器科）

共催：ファイザー株式会社

- SI-1 Metastatic Renal Cell Cancer: Optimizing Therapy in the Second Line Setting and Beyond
 Primo Nery Lara, Jr., M.D. (UC Davis Comprehensive Cancer Center)

Discussion

12:25-13:10

座長：松山 豪泰（山口大学 泌尿器科）

Discussants：Primo Nery Lara, Jr., M.D. (UC Davis Comprehensive Cancer Center), 山本 義明（山口大学 泌尿器科）,
 武内 在雄（九州大学 泌尿器科）, 近藤 千紘（虎の門病院 臨床腫瘍科）

International Session II

13:40-14:50

座長：富田 善彦（新潟大学 泌尿器科）

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

- SI-2 Current status of partial nephrectomy for RCC Prof. Axel Merseburger (University Hospital Schleswig-Holstein)
 Discussants：Prof. Axel Merseburger (University Hospital Schleswig-Holstein), 木島 敏樹（東京医科歯科大学 泌尿器科）,
 橘 秀和（東京女子医科大学東医療センター 泌尿器科）, 全並 賢二（愛知医科大学 泌尿器科）

Keynote Lecture 「irAE」

16:00-16:30

座長：江藤 正俊（九州大学 泌尿器科）

共催：小野薬品工業株式会社、ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

- K-1 irAE 北野 滋久（国立がん研究センター中央病院 先端医療科）

Symposium 「irAE」

16:30-17:20

座長：江藤 正俊（九州大学 泌尿器科）、北野 滋久（国立がん研究センター中央病院 先端医療科）

- S-1 転移性腎細胞癌に対するNivolumabの治療成績とirAE 沼倉 一幸（秋田大学 泌尿器科）
- S-2 ニボルマブにおける自己免疫関連副作用（irAE）の発症と治療効果との関連についての検討
本間 千恵（東京女子医科大学東医療センター 泌尿器科）
- S-3 当科でのニボルマブ使用経験と免疫関連有害事象（irAE）の報告 深沢 賢（千葉県がんセンター 泌尿器科）
- S-4 Nivolumabによるimmuno-related adverse events（irAE）の経験 大庭康司郎（長崎大学 泌尿器科）
- S-5 ニボルマブ投与に伴い薬剤性肺炎を生じた3症例 佐藤 悠佑（東京大学 泌尿器科）
- S-6 Nivolumab使用中に免疫関連有害事象（irAE）を経験した転移性腎癌の2例 宮田 遥（北海道大学 泌尿器科）
- S-7 ニボルマブ投与により完全奏功を得たがACTH単独欠損症を合併した進行性腎細胞癌の1例
小名木彰史（福島県立医科大学 泌尿器科）
- S-8 Nivolumab投与による遅発性自己免疫性肝炎を疑った症例 森田 順（昭和大学 泌尿器科）

Poster Session1-1 「ニボルマブ成績」

14:50-15:20

座長：高木 敏男（東京女子医科大学 泌尿器科）

- P-1 進行性腎細胞癌に対するニボルマブの初期治療経験 ～愛媛県多施設データによる検討～
三浦 徳宣（愛媛大学 泌尿器科）
- P-2 転移性腎癌に対するNivolumabの治療経験 村上 雅哉（東京慈恵会医科大学 泌尿器科）
- P-3 当院における進行性腎癌に対するニボルマブ治療の臨床的検討 吉田 哲也（滋賀医科大学 泌尿器科）
- P-4 当院での転移性腎細胞癌に対するニボルマブの初期治療経験について 山本 義明（山口大学 泌尿器科）
- P-5 転移性腎細胞癌に対するニボルマブの初期経験 福永 有伸（京都大学 泌尿器科）
- P-6 当院における転移性腎細胞癌に対するNivolumab投与症例の臨床的検討 小林 郁生（愛知医科大学 泌尿器科）

Poster Session1-2 「ニボルマブ症例」

15:20-15:50

座長：山崎 俊成（京都大学 泌尿器科）

- P-7 腎機能障害または末期腎不全患者に対するニボルマブ使用の安全性についての検討
橘 秀和（東京女子医科大学東医療センター 泌尿器科）
- P-8 ニボルマブ投与中にhyper-progressionが疑われた淡明細胞型腎細胞癌の1例 高橋 正幸（徳島大学 泌尿器科）
- P-9 ニボルマブ投与中止後も効果が継続している転移性腎細胞癌2例 田村 大地（岩手医科大学 泌尿器科）
- P-10 当院における転移性腎癌に対するニボルマブ初期使用経験 岩崎 和範（大分大学 泌尿器科）
- P-11 ニボルマブが著効した多剤治療抵抗性の腎細胞癌の一例 上園 英太（熊本大学 泌尿器科）
- P-12 ニボルマブが有効であったFH欠損腎細胞癌の1例 菱川裕一朗（富山大学 泌尿器科）

Poster Session2-1 「手術」

14:50-15:20

座長：本郷 文弥（京都府立医科大学 泌尿器科）

- P-13 cT3b腎癌に対する腹腔鏡下腎摘除術の検討 山崎 健史（大阪市立大学 泌尿器科）
- P-14 腎皮質体積による腎機能予測式をもちいた、ロボット支援腎部分切除術による腎機能温存効果の検討
磯谷 周治（順天堂大学 泌尿器科）
- P-15 当院におけるロボット支援腎部分切除術の初期経験 門司 恵介（九州大学 泌尿器科）
- P-16 熊本大学におけるロボット支援下腎部分切除術（RAPN）の初期経験 元島 崇信（熊本大学 泌尿器科）
- P-17 限局性淡明腎細胞癌患者における根治的腎摘除後再発部位の継時的変化
田邊 健児（東京医科歯科大学 泌尿器科）
- P-18 腎部分切除後に急速に進行した腎癌の1例 亀岡 浩（星総合病院 泌尿器科）

Poster Session2-2「症例」

15:20-15:50

座長：悦永 徹（伊勢崎市民病院 泌尿器科）

- P-19 TSCIならびにミトコンドリア遺伝子に生殖細胞変異を認めた両側嫌色素性腎癌の1家族例
坂元 宏匡（京都大学 泌尿器科）
- P-20 IFN-a、low dose IL-2、UFT併用療法PD後の腎癌に対しnivolumabが奏効した1例
晝間 楓（新潟大学 泌尿器科）
- P-21 心房に達する下大静脈腫瘍栓を伴う腎細胞癌にアキシチニブ単独で長期生存が得られた症例
田中 建（筑波大学 泌尿器科）
- P-22 ペリニ管癌に対してaxitinibが奏効した一例
長坂 直樹（済生会川口総合病院 泌尿器科）
- P-23 小腸カプセル内視鏡検査により、腎細胞癌小腸転移と診断し得た1例
長谷川 素（新潟大学 泌尿器科）
- P-24 局所治療および分子標的薬により長期に病勢がコントロールできているtype2乳頭状腎細胞癌の1例
新井 悠一（防衛医科大学校 泌尿器科）

Poster Session3-1「転移性腎癌1」

14:50-15:20

座長：伊藤 敬一（防衛医科大学校 泌尿器科）

- P-25 転移性腎癌にcytoreductive nephrectomyを施行した場合、どの炎症性マーカーが予後予測に最も有用か
福田 洋典（東京女子医科大学 泌尿器科）
- P-26 転移性腎細胞癌の予後予測におけるsystemic immune-inflammation indexの意義
Prognostic impact of systemic immune inflammation index in patients with metastatic renal cell carcinoma
亭島 淳（広島大学 泌尿器科）
- P-27 腎癌脳転移の予後予測因子についての検討
竹下 暢重（千葉県がんセンター 泌尿器科）
- P-28 転移性腎細胞癌における脂肪とスニチニブの効果の検討
佐塚 智和（千葉大学 泌尿器科）
- P-29 分子標的剤と急性腎障害AKIの検討
佐々 直人（名古屋大学 泌尿器科）
- P-30 転移性腎癌に対する一次sunitinib治療2投1休法における初期RDIの検討
岩元 香奈（東京女子医大東医療センター 泌尿器科）

Poster Session3-2「転移性腎癌2」

15:20-15:50

座長：前田 佳子（昭和大学 泌尿器科）

- P-31 進行性腎細胞癌に対する分子標的治療中に間質性肺炎患を生じた症例の検討
水野 隆一（慶應義塾大学 泌尿器科）
- P-32 北海道大学病院での腎細胞癌患者に対するAxitinibの治療成績の検討
日下部直久（帯広厚生病院 泌尿器科）
- P-33 転移性腎細胞癌に対するPazopanibの漸増投与法に関する検討
佐野 雅之（日本医科大学 泌尿器科）
- P-34 分子標的薬時代における転移性腎癌に対するサイトカイン1次治療の検討
石崎 文雄（新潟大学 泌尿器科）
- P-35 転移性非淡明型腎細胞癌に対する分子標的薬治療効果に対する検討
石原 弘喜（東京女子医科大学 泌尿器科）
- P-36 Nivolumab投与後の転移性腎細胞癌に対する分子標的治療薬の有効性の検討
吉田 一彦（東京女子医科大学 泌尿器科）